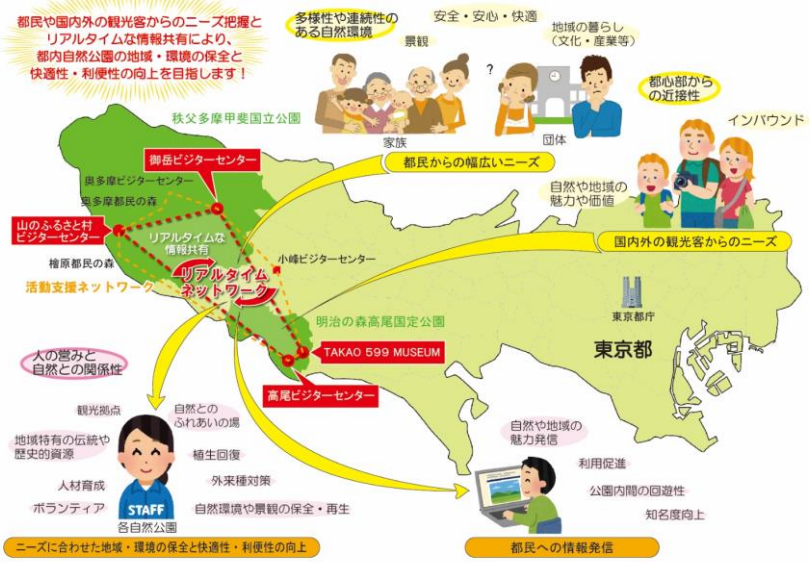


■「都民の福祉の増進と生活文化の向上」の展開 —(株)自然教育研究センターが位置づける5つの機能—

(株)自然教育研究センターが東京都内の自然公園で運営管理を担う4つの施設による密接な連携を活かし、「都民の福祉の増進と生活文化の向上」という施設管理の基本方針の実現の展開に向けた仕組みづくりを図ります。

(株)自然教育研究センターでは、高尾ビジターセンターに5つの機能を位置づけて、指定管理業務の展開を図ります。

- ①環境保全・生物多様性保全機能
- ②安全安心登山普及啓発機能
- ③包括的環境教育推進機能
- ④情報収集・発信機能
- ⑤地域防災・減災推進機能



■包括的な環境教育の展開① —高尾山における包括的な管理運営体制の有効性—

(株)自然教育研究センターが運営管理を担う4つの施設の連携を活かして、高尾山山頂に位置する高尾ビジターセンターと麓の TAKAO 599 MUSEUM における高尾山全域を視野に入れた包括的な環境教育の展開を目指します。

- ① 一貫した基本方針に基づく高尾山における『包括的な環境教育の展開』
- ② 施設の機能・役割の明確化・相互協力、各種事業の連携・分担により、都民への『サービス向上』(「都民の福祉の増進と生活文化の向上」の実現)
- ③ 高尾山全域エリアを統括するエリアマネージャーを専任することによる『業務の安定化』
- ④ 専任・兼任を含めた適正な従事スタッフの人員配置・相互支援体制による『両施設の連携強化』
- ⑤ 災害時・新型インフルエンザ等蔓延時における『相互支援・バックアップ体制の確立』

■包括的な環境教育の展開② —地域に根ざしたインタープリテーションと体験的に学ぶハンズ・オン展示—

(株)自然教育研究センターは、地域に根ざしたインタープリテーションを展開するために、単なる自然情報・知識伝達にとどまらず、自然の仕組みや自然のつながりについて、参加者自身で考え、気づくことを目標としています。プログラムでは『楽しく』、『互いに(共に)』、『体験から』という3つを大切にするとともに、利用者サービス向上につなげます。

(株)自然教育研究センターでは、各地のビジターセンター、東京都多摩動物公園の「東京の野生動物展」、東京都庁展望室の「東京の自然公園展」など、長年にわたって数多くの展示制作の実績を有します。このようなノウハウを活かし、高尾山における季節の変化、生物多様性・生態系保全の重要性、人と自然との関わり等について、利用者が体験的に学べるハンズ・オン(hands-on)展示の展開を継続して実践します。



■質の高いサービス提供への取組① —日々変化する高尾山の自然を満喫する『毎日プログラム』—

㈱自然教育研究センターでは、「都民の福祉の増進と生活文化の向上」に向けて、日々変化する高尾山の自然について、利用者への気づきを促すために、日々変化する高尾山の自然を満喫する『毎日プログラム』を実施します。

- ガイドウォーク(晴天時)、もしくはレンジャートーク(雨天時)
 - ① ガイドウォーク(所要時間50分)
 - ・高尾山山頂周辺において、季節の自然を満喫する体験プログラムを実施
 - ② レンジャートーク(所要時間15分)
 - ・ガイドウォークが中止の雨天時等、見どころ情報を紹介したプログラムを実施
- スライドショー(毎日)
 - ③ スライドショー(所要時間20分)
 - ・四季の自然・トピックス、見どころをスライドショーで紹介するプログラムを実施



■質の高いサービス提供への取組② —「都民の福祉の増進と生活文化の向上」に向けたプログラム—

㈱自然教育研究センターでは、「都民の福祉の増進と生活文化の向上」に向けて、平成30年度に高尾ビジターセンターにおいて、次のような公募プログラムの実施を予定しています。

	弊社が位置づけた機能	実施月日	タイトル	概要	対象	定員
1	②安全安心登山普及啓発推進機能	5月6日(日)	「初めての地図読み 超入門編」	地図読みを通じ、登山事故防止に事前の登山計画が効果的であることを実感する。	高校生以上	20
2	④情報収集・発信機能	6月3日(日)	「大人が楽しむ昆虫観察ハイク」	山内をハイキングしながら高尾山に生息する昆虫の多様性やその生態を観察し、高尾山の生物多様性を理解する。	中学生以上 (中学生は保護者同伴)	20
3	③包括的環境教育推進機能	9月29日(土)	「高尾山歴史探訪の旅」	八王子市郷土資料館学芸員を講師に迎え、高尾山と人の歩みを考える歴史講座。	高校生以上	20
4	③包括的環境教育推進機能	12月20日(木)	「大人のためのムササビウォッチング」	高尾山に生息するムササビを通じ、高尾山の豊かな自然を実感し自然保護への意識を高める。	一般	20
5	①環境保全・生物多様性保全機能	3月17日(日)	「東京都レンジャーと一緒に自然保護体験」	東京都レンジャーと一緒に環境保全ボランティアを体験し、自然保護を実感する。	一般	20

■ネットワークを活用した地域連携 —「自然公園として大事にすべき価値・特徴」重視の人材育成の取組—

㈱自然教育研究センターは、高尾ビジターセンター、TAKAO 599 MUSEUM、御岳ビジターセンター、山のふるさと村ビジターセンターにおける様々な業務を通して、関係機関との連携実績を保有します。また、高尾山においても八王子市、(公社)八王子観光コンベンション協会をはじめ、地域との連携・協力関係も構築済みです。

㈱自然教育研究センターは、保有するネットワークを活用した人材育成を展開します。

